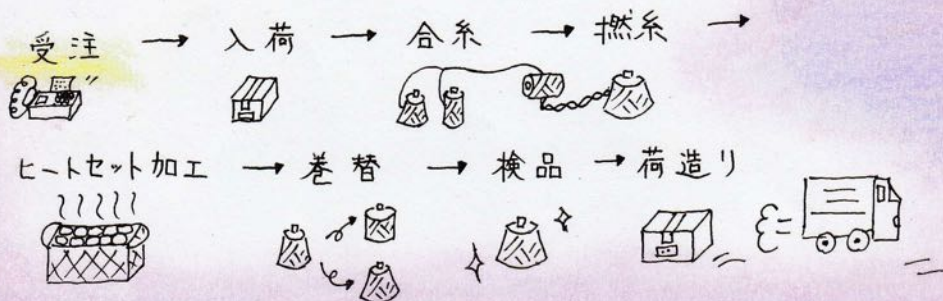


Binnen news vol 16 2018.9



毎月、びんねんニュースを読んで頂きありがとうございます。
今回も受注についてのお話しです。



では、受注内容の①からお話しします。

撚糸する糸の種類を確認します。

綿100%なのか？ エステル100%なのか？ 混紡糸なのか？

混紡糸でも綿とエステルの混紡もあれば、綿とレーヨンの混紡糸もありますね。他にも麻だったり、フィラメントも取り扱っております。

又、生成りの糸なのか、色系なのかも大切です。色系を加工する撚糸屋もかなり少なくなっているのが現状ですが、弊社は、喜んで対応させて頂いております。

特にエステル100%糸は、他の風綿が混じると、染色時にはっきりと色違いが分かるのでカーテンで仕切って風綿の混入を紡ぐことに注意しています。

その他に糸の番手や撚り回数を考慮して、最終的に糸に適した合糸機や撚糸機で作業を始めます。

次回も受注についての話しになります。

つづく

月は夜、優しい光で見守ってくださいます。

昼間には、ひかえめに春をかえります。

和紙糸 **備和** も合わせる糸によって春をかえります。

時には、優しく包み、

時には、きりとした端正な姿に...

私達は **備和** の無限の可能性に挑戦し続けます。

備後撚糸株式会社

Tel 084-958-3355(代表)

Fax 084-958-3358

<http://binnen-washiito.com/>(備和)

